

日台第三国市場協力セミナー

**「サプライチェーンの再構築に向けた
日台企業間連携」**

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

米中貿易摩擦と サプライチェーンの動向

2020年7月22日

日本貿易振興機構 (ジェトロ)

海外調査部 加藤 康二

ジェトロ「ビジネス短信」<https://www.jetro.go.jp/biznews/>

今日の内容

1. 台湾の最新経済・貿易動向
2. 台湾にとっての米中貿易摩擦
3. 台湾のサプライチェーンの動向



1. 台湾の最新経済・貿易動向

内需が経済成長に寄与

GDPの需要項目別成長寄与度（単位：％）

	2019年					2020年
	(R)	Q1	Q2	Q3	Q4 (R)	Q1 (P)
GDP	2.71	1.84	2.6	3.03	3.29	1.59
内需	2.34	1.86	1.82	1.63	3.96	0.90
民間消費	1.16	1	0.86	1.29	1.46	△0.86
政府消費	0.01	△ 0.43	△ 0.37	0.51	0.28	0.44
資本形成	1.17	1.29	1.33	△ 0.18	2.22	1.32
純輸出	0.37	△ 0.01	0.78	1.40	△ 0.67	0.69
輸出	0.79	0.56	0.93	0.00	1.64	△1.46
輸入	0.42	0.57	0.15	△ 1.40	2.31	△2.15

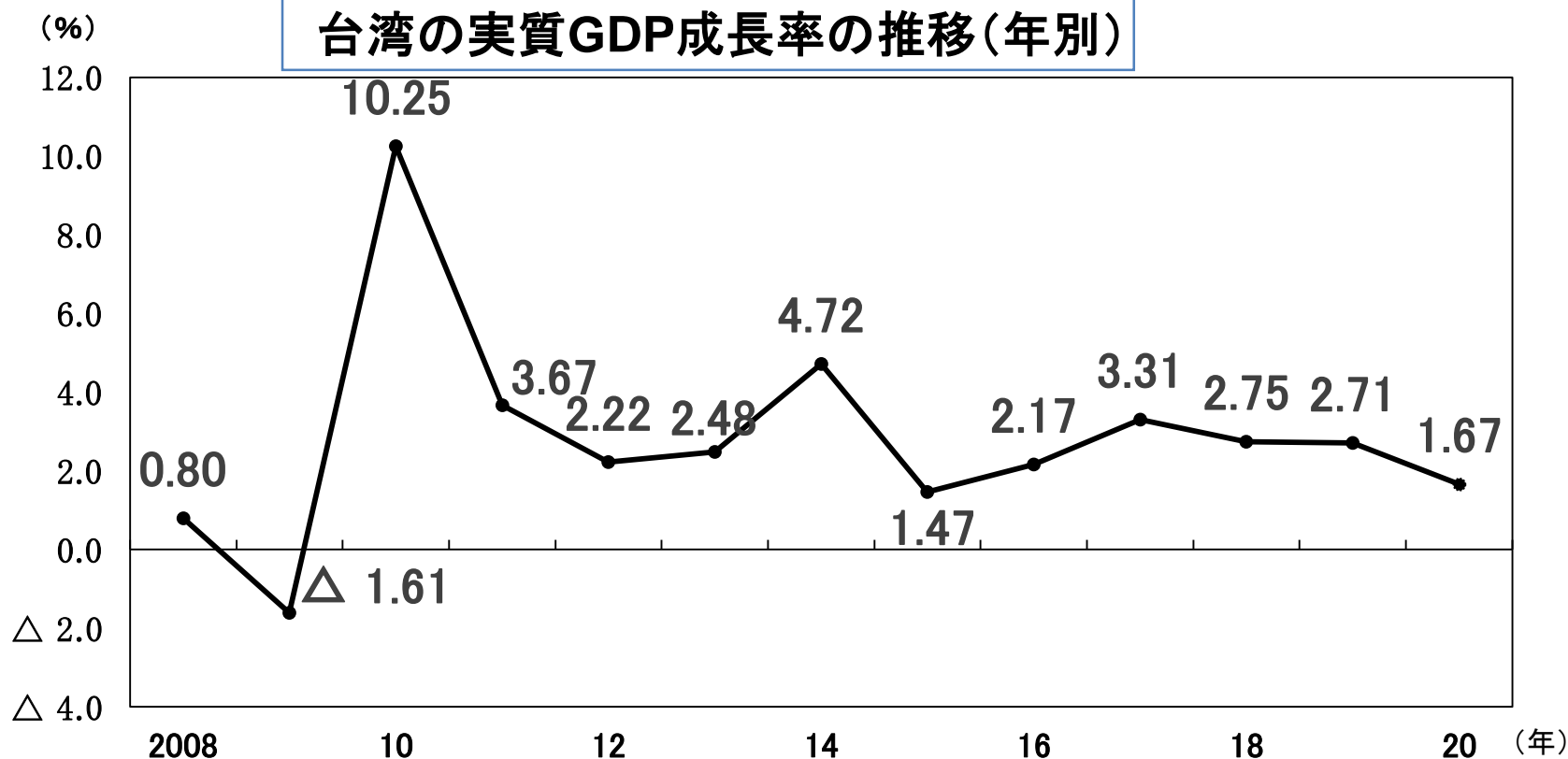
(注)①2019年通年は修正値。

②資本形成は政府、公営、民間固定投資、在庫変動を含む。

(出所)行政院主計総処

- 行政院主計総処は、**2020年のGDP成長率を1.67%**と予測（5/28時点）。2020年2月の予測（2.37%）と比べ**0.70ポイント**下方修正。
- 下方修正の主な理由は、**新型コロナウイルスに対する各国の防疫・封鎖措置緩和と生産・消費の回復時期が、当初予測（3か月間）より長期化（今夏・秋まで）**する可能性を見込んだこと。

台湾の實質GDP成長率の推移(年別)



(注)2020年通年は予測値(5月28日時点)。

(出所)行政院主計総処

米国向け輸出が好調、中国も2020年上半期は増加に転じる

台湾の主要国・地域別輸出

単位：100万ドル，%

	2017年	2018年	2019年		2020年(1-6月)	
	金額	金額	金額	伸び率	金額	伸び率
中国	88,996	96,802	91,895	△4.8	45,123	7.5
香港	41,284	41,594	40,333	△2.6	21,723	15.0
ASEAN10カ国	58,583	58,222	53,920	△7.2	24,888	△4.8
米国	36,942	39,701	46,270	17.2	22,977	4.5
欧州	29,155	31,573	29,776	△4.8	13,360	△10.4
日本	20,782	23,093	23,287	2.1	11,735	3.5
合計（含その他）	317,249	336,050	329,336	△1.4	158,021	0.5

（出所）台湾財政部統計

電子部品、情報通信機器の輸出が好調

主要品目別輸出

(単位：100万ドル、%)

項目	2018年	2019年		2020年上半期		
	金額	金額	伸び率	金額	構成比	伸び率
輸出総額	334,007	329,336	△ 1.4	158,021	100.0	0.5
電子部品	110,768	112,535	1.6	60,694	38.4	20.2
情報通信機器	35,323	42,678	20.8	21,646	13.7	10.3
卑金属および同製品	31,588	27,915	△ 11.6	12,141	7.7	△13.8
一般機器	25,569	23,483	△ 8.2	10,512	6.7	△11.5
プラスチック・ゴム同製品	25,276	22,583	△ 10.7	9,731	6.2	△15.0
化学工業品	22,151	18,677	△ 15.7	8,104	5.1	△15.8
鉱産品	14,530	14,050	△ 3.3	4,389	2.8	△39.2
石油錬製品	13,144	12,226	△ 7.0	3,556	2.3	△43.8
光学器材	11,678	11,273	△ 3.5	5,259	3.3	△2.1
輸送機器	11,246	11,269	0.2	4,956	3.1	△6.7
電気機器	10,794	10,736	△ 0.5	5,027	3.2	△6.7

(注) 総額はその他を含む。

(出所) 台湾財政部統計

対中輸入は続伸、2020年上半期は日本、ASEANも増加

主要国・地域別輸入	単位：100万ドル，%					
	2017年 金額	2018年 金額	2019年 金額 伸び率		2020年(1-6月) 金額 伸び率	
中国	50,043	53,783	57,381	6.7	29,332	8.7
香港	1,512	1,409	1,062	△24.6	547	△6.8
ASEAN10カ国	31,028	34,495	35,035	1.4	17,437	5.9
米国	30,237	34,716	34,817	5.2	16,178	△6.8
欧州	31,423	34,577	36,539	5.7	16,631	△3.6
日本	41,943	44,136	44,035	△0.3	22,264	5.6
計（含その他）	259,266	286,333	285,859	0.4	136,672	△0.4

（出所）台湾財政部統計

輸入も電子部品、情報通信機器が好調

主要品目別輸入

(単位：100万ドル、%)

項目	2018年	2019年		2020年上半期		
	金額	金額	伸び率	金額	構成比	伸び率
輸入総額	284,792	285,859	0.4	136,672	100.0	△0.4
電子部品	57,089	59,521	4.3	31,901	23.3	16.8
鉱産品	54,918	48,894	△ 11.0	18,527	13.6	△25.9
原油	23,307	21,288	△ 8.7	7,169	5.2	△35.4
一般機器	26,377	34,349	30.2	15,444	11.3	0.2
化学工業品	30,365	27,421	△ 9.7	13,189	9.7	△2.9
卑金属および同製品	22,451	19,992	△ 11.0	9,660	7.1	△3.9
情報通信機器	15,560	17,231	10.7	9,263	6.8	22.8
輸送機器	12,049	12,053	0.0	5,172	3.8	△11.4
精密機器	8,969	9,728	8.5	5,439	4.0	16.0
電気機器	8,410	9,198	9.4	4,965	3.6	11.7
プラスチック・ゴム同製品	8,958	8,550	△ 4.6	4,372	3.2	3.1

(注) 総額はその他を含む。

(出所) 台湾財政部統計

2. 台湾にとっての米中貿易摩擦

- 米中貿易摩擦の影響を受けやすい台湾
- 影響はプラス・マイナス両面あり
- 先行きに依然不透明感



米中貿易摩擦の影響を受けやすい 台湾

- 中国の対米輸出額上位20社のうち台湾系企業が15社(2016)
- 業務目的の中国在留者数:約40万人(世界計74万人)(2018)
- 台湾の輸出総額に占める対中輸出額27.9%
中国と香港の合計では40.1%(2019)
- 台湾の対外直接投資額(累計3,322億ドル)に占める対中投資額(累計1,865億ドル)56.1%

台湾の輸出受注と海外生産(2019)①

●輸出受注の海外生産比率52.6%(前年比+0.2ポイント)

中国・香港44.8%(-2.1)、ASEAN1.6%(0.0)、米州2.0%(+1.1)
欧州1.2%(+0.5)

●中国・香港の生産比率が高い上位3品目:

情報通信機器(輸出受注額の80.7%)、電機機器(72.8%)、光学機器(38.7%)

●中国・香港で生産し直接米国に輸出する比率
(金額ベース)26.8%

【金額比率上位5品目】

①卑金属46.2%、②機械44.7%、③電機機器33.4%、④情報通信機器32.8%、⑤プラスチック・ゴム製品32.2%

台湾の輸出受注と海外生産(2019)②

●海外生産品目の販売先構成:

第三国74.6% 現地販売21.5% 逆輸入(持ち帰り)4.9%

●第三国向け販売比率の高い品目:

①紡織品98.2%、②輸送機器92.1%、③機械84.9%、④情報通信機器84.0%

◇海外生産の主な理由(上位5項目):

低生産コスト(50.4%)、顧客ニーズに対応(50.1%)

現地向け原材料供給の利便性(32.6%)、グローバルな経営管理(27.7%)、現地市場開拓(24.1%)

(出所)経済部「外銷訂單海外生産實況調査統計」(2020年6月)

米中貿易摩擦の影響と対応

【中国・香港進出台湾企業の事例】

(出所) 經濟部「外銷訂單海外生産實況調査統計」2020年6月

●中国・香港に生産ラインがある台湾企業702社のうち、
「**生産ラインを調整**」と回答した企業151社(21.5%)

【移転形態】

- 海外に**一部移転**(74.8%)
- 海外に**新規増設**(23.8%)
- 生産ラインを**全面移転**(2.0%)

【主な移転先】

- ASEAN** 46.4%
- 台湾** 44.4%
- その他アジア** 12.6%
- 米州** 4.6%

米中貿易摩擦が台湾製造業の受注、生産能力、経営に与える影響

中華経済研究院の調査報告(2019年12月)より

- 製造業の76.0%が「影響あり」と回答。
- 主な影響(複数回答): ① 為替変動・損失(43.5%)、② 受注・顧客の流失(38.9%)、③ 現行の経営・調達戦略の調整が必要(35.8%)。
- 主な対応措置: ① 経営・調達(サプライチェーン)の調整(94.3%)、② 既存生産ラインを利用し、輸出地を分散(受注移転)(53.2%)、③ 投資の変更・工場移転・サービス拠点の移転(48.1%)。
- 米中貿易摩擦の影響で投資の変更・工場移転・サービス拠点の移転を検討し、かつ台湾回帰投資を評価中の台商(製造業)は、20.3%。

「台湾回帰」支援策の動向

●台湾の政府当局は、2019年1月から米中貿易摩擦の影響を受けた台湾回帰投資の支援策を開始（2021年末まで）。条件を満たした台湾回帰投資案件は、土地、水、電力の供給や労働力確保のための優遇措置等が享受できる。

●この支援策は、台湾の「5欠問題」（土地、水、電力、労働力、人材の不足）の対処に重点を置く。

●台湾回帰支援の窓口である「投資台湾事務所（InvestTaiwan）」によると、2019年1月から2020年6月18日までに承認された台湾回帰投資支援案件は192社、投資予定額は7,763億台湾元（約2兆8,000億円）、雇用創出効果は64,021人（外国籍労働者を除く）の見込み。

●2021年までの3年間の台湾回帰支援により、1兆台湾元の投資と9万人の雇用機会創出を見込む。

3. 台湾のサプライチェーンの動向 (主要PCの北米市場シェアと台湾のEMS)

	北米市場 シェア(%)	北米の出荷 ウェイト(%)	主要受託製造企業
HP	30	40	Quanta Inventec Compal
Dell	24	47	Compal Wistron
Apple	12	50	Quanta Foxconn
Lenovo	14	22	LCFC Compal Wistron
Acer	8	36	Quanta Compal Wistron
Asus	4	16	Pegatron Quanta

(出所) ET Today「電子五哥陷兩難！一張表看懂中美擴大課稅對代工廠影響」
(2019年5月16日) より引用。 表の原典はTrend Force , May,2019

3. 台湾のサプライチェーンの動向 (主要EMS企業の事例)

	ノートブック PC売上比 率(%)	2018年出 荷台数 (万台)	中国の主要生産拠点	中国以外の主要海外拠 点
仁寶 (Compal)	70	3,960	昆山、南京、成都、重慶	ベトナム、インド、ブラジ ル
廣達 (Quanta)	58	3,770	上海、常熟、重慶	タイ、米国
英業達 (Inventec)	45	1,850	上海、重慶、浙江	マレーシア、メキシコ
緯創 (Wistron)	43	1,750	昆山、成都、重慶	フィリピン、(ベトナム)、 チェコ、マレーシア、イン ド、
和碩 (PEGATRON)	12	775	上海、蘇州、重慶、昆山	インドネシア、ベトナム、 (インド)、メキシコ、チェ コ、ポーランド

(出所) 報道資料等に基づき整理

【最近のレポート等のご案内】

台湾関連のビジネス情報等は右記QRコードまたは下記URLからご覧ください

<https://www.jetro.go.jp/world/asia/tw/>



ジェトロ「ビジネス短信」 <https://www.jetro.go.jp/biznews/>

特集 米中摩擦でグローバルサプライチェーンはどうか？
2020年を読む

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2019/1201/>

特集 新型コロナウイルス感染拡大の影響

<https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/>

2019年度 東アジア投資関連コスト比較調査(2020年3月)

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2020/01/ea45f7626db2ad56.html>

2019年度 アジア・オセアニア進出日系企業実態調査-中国編-(2020年2月)

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2020/01/447cc23dba286aa1.html>

2019年度 アジア・オセアニア進出日系企業実態調査(2019年11月)

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2019/01/962bd5486c455256.html>

正月は二度来る！？ 市田柿の挑戦(世界は今 JETRO Global Eye)

<https://www.jetro.go.jp/tv/internet/2019/11/74b5795d1e691880.html>

ありがとうございました

【免責条項】 本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。